

県連大会発言

〈全体討論〉



長岡史郎・代議員

○長岡史郎・代議員(那賀) 部落差別解消推進法の付帯決議の「過去の民間運動団体の行き過ぎた言動等」というところが民進党からだされた経過と同盟員減少対策を。

【答弁】宮本修作・書記長 「過去のいきすぎた」の箇所には驚いている。しかし、和歌山県には直接関係ないこととらえており、これまでどおりすすめていく。



歌坂憲彦・代議員

○歌坂憲彦・代議員(平井) 障害者部会に声のかけられない会議があったことは、障害者を排除しようとする考えの表れ。部会には一人しかない現状をふまえ、もう一度原点に戻って立ち上げる必要がある。

【答弁】平見良太・生活福祉運動部長 障害者部会をたちあげ、メンバーも学習をすすめている。ビッグ愛の県は、書

記長を中心にして解決にむけて取り組んでいる。前回の会議は、県の役職が移動したため、これまでの話し合いを伝えてきた。地域のなかに当事者も多く、実態調査を行政とともにすすめていきたい。部会を立ち上げていくが、声をかけていなかったところもあるが、すべてに声をかけることは難しいところもある。しかし、組織として多くの当事者の思いや願いを吸い上げ、すすめていきたい。

【答弁】藤本哲史・執行委員長 部会の立ち上げ、3人がこれまでがんばってくれていた。一方、法律が成立したが、要求が上がってこない。部会と生活福祉運動部となかなか要求を吸い上げるまでにいたらない。県連として、当事者と話し合いをすすめるので、よろしくお願ひします。



磯岡靖美・代議員

○磯岡靖美・代議員(湯浅) 介護保険が大きく変わった。自己負担が増やされる。部落には無年金・低所得が多く、活用できない。介護予防、生きがい対策など、活用しやすい制度があれば、NPOで活用したので、情報がほしい。

【答弁】平見部長 制度が改正され、もれて

しまっている人への対応について、対県交渉の準備をすすめている。県の担当課にメニューをいただき、地元でも活用できるか検討していく。



山本潤・代議員

○山本潤・代議員(古和田) 西光万吉邸が1周年をむかえ、月100人が見学にきてくれている。水平社宣言の世界記憶遺産は残念。次回もエントリーする際はよろしくお願ひしたい。また、6月17日は総会を開催する。丹羽弁護士もお越しただく。ぜひ参加してください。

【答弁】松井辰也・執行委員長 紀南へいけば就労状況が悪い。安定した就労や環境が大切ということと取り組んでいる。具体的な数値があがるような進展は難しい。具体的に隣保館の職業相談活動を今一度点検する時期。実際、就労相談にくる人数は少ない。理由は昼に相談できない人が多いから。苦しいなかでも昼は就労している。30人以上の企業には人権担当が配置されている。部落の青年の雇用を県から企業へ指導してもらおうよう要求する。また、共同作業所は49か所あるが、雇用を創出できるところは半数にも満たない。部落の青年が働いて安定した就労になっているか、点検して新たな行政闘争をすすめた。



大工義貴・代議員

○大工義貴・代議員(湯浅) 湯浅でも青年の参加に苦労している。レクリエーションや盆踊りをするが、高校生の参加しやすい状況をつくるのが難しい。具体的なとりくみをおしえてほしい。

【答弁】松井資喜・青年部長 8年前にオルグ。紀南・紀北の青年は、就労のため県外に。なので組織を立ち上げるのは難しい。近隣支部で組織する案もあるが、地元でも世話役活動をして



三鬼和希・代議員

いつてほしい。青年部として組織部に伝えていく。

○三鬼和希・代議員(新宮) 地域の就労や生活実態が依然として厳しく、次代を担う青年は地元を離れていく。また、母子家庭も多く、病児保育学童などの支援が必要。行政交渉をすすめるが、成果がない。各運動部を中心に行政闘争やさまざまなとりくみをお願ひしたい。

【答弁】松井辰也・執行委員長 紀南へいけば就労状況が悪い。安定した就労や環境が大切ということと取り組んでいる。具体的な数値があがるような進展は難しい。具体的に隣保館の職業相談活動を今一度点検する時期。実際、就労相談にくる人数は少ない。理由は昼に相談できない人が多いから。苦しいなかでも昼は就労している。30人以上の企業には人権担当が配置されている。部落の青年の雇用を県から企業へ指導してもらおうよう要求する。また、共同作業所は49か所あるが、雇用を創出できるところは半数にも満たない。部落の青年が働いて安定した就労になっているか、点検して新たな行政闘争をすすめた。

【答弁】宮本書記長 県から就労情報はくる

各支部で大会ひろく

・伏原支部の定期大会が4月1日、伏原文化センターでひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 金本 清春

・御坊支部の定期大会が4月27日、財部会館でひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 細川健次郎

・湯浅支部の定期大会が4月28日、湯浅町総合センターでひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 石本 一也

・鳴神支部の定期大会が5月16日、鳴神児童館でひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 辻川 哲史

・橋本支部の定期大会が5月19日、岸上文化センターでひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 西田美津代

・古和田支部の定期大会が5月20日、古和田文化会館でひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 寺本 典司

・笠田東支部の定期大会が5月26日、笠田東児童館でひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 藤井 静雄

・新宮支部の定期大会が5月29日、下田隣保館でひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 中上 和年

・本渡支部の定期大会が6月21日、本渡文化会館でひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 西田美津代

・田辺支部の定期大会が6月24日、西武センターでひらかれた。役員はつぎのとおり。
支部長 大西 重美

支局からのお知らせ



お気軽にお電話を!

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思ひます。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎！写真を添えて支局までお送り下さい。(発送先)〒640-8314 和歌山市神前405-3 部落解放同盟連合会内 解放新聞和歌山支局宛

今後の日程

- (8月)
- 10 部落解放・人権行政確立要求和歌山県実行委員会第29回総会 (プラザホープ)
 - 19~20 第49回全国高校生・第61回全国青年集会 (群馬県みなかみ町)
 - 21 企業連理事会
 - 23 狭山ビラ統一行動
 - 23~25 第48回高野山夏期講座
 - 28 中央執行委員会 (大阪)
 - 29 第1回全国生活福祉運動部長会議 (大阪)
 - 近畿・東海・北陸地方協議会協議会 (京都市)
 - 31 全国ブロック別教宣部長・機関紙担当者会議 (大阪) 県共闘会議幹事会

- 部落解放第45回湯浅研究集会 (いづれも湯浅町総合センター)
- 8/17 全体集会
 - 8/21 第1分科会
 - 8/22 第2分科会
 - 8/23 第3分科会
 - 8/28 まとめ集会

- 市町村交渉
- 18 対橋本市交渉 (教育文化会館)
 - 23 対串本町交渉 (役場)
 - 29 対和歌山市交渉 (勤労者総合センター)
 - 30 対東牟婁振興局交渉

- 各支部大会
- 18 那賀